



三田 敏和 議員

# 上毛パーキングエリアの早急な青写真を

## 坪根町長 高速道路の開通までに示したい

**問** 東九州道開通は予定通りか。  
古原建設課長 来年4月、豊前市の一部を除き、北九州から椎田南まで、さらに豊前から宇佐別府道路を経て宮崎方面まで開通する。

**問** 上毛パーキングエリア付近の状況は。  
古原建設課長 来年3月いっぱいまで全ての事業を完了し、4月以降から通行可能になる。上毛パーキングエリアにはトイレ、及び数台の駐車ができる場所があると聞いている。

**問** 整備計画は。  
古原建設課長 現在、作業部会により4案に絞り込み、検討している。できるだけ早い時期に全体構想を示したい。

**問** この一年が正念場である。早く構想を出すべきでは。  
坪根町長 完成予想図、日程、予算を来年の高速道路開通までには示したい。

**問** 今議会の補正に、アスレチック広場の整備計画があるが、当然上毛パーキングエリアの一部として整備すると考えてよいか。  
坪根町長 安全面などで早急に整備をするが、パーキングエリア、スマートインター活用観点から、当然整備計画の一部で、モデルとなるように考えたい。



上毛パーキングエリア付近

# 人口増対策に地域の力を

**問** 「少子化非常事態宣言」をどう受け止めているか。  
坪根町長 重大な問題と考えている。結果の責任は大人にある。個性豊かな取り組みや、地域で改善策を考え、成功事例を示したい。

**問** 企業誘致も一案では。土地を担保にしながら、上毛の良さをPRする積極性が必要と思うが。  
川口総務課長 将来的に用地の確保を目指そうと考えている。町長自ら、トップセールスをして、上毛町のPRに努めている。

**問** 簡易水道を引き込む費用はどれくらいか。  
古原建設課長 本管からメーターまでの費用は平均で約10万円ほどで、その他の配管は別に加算される。

**問** 水道事業が始まった、平成22年から4年経った現状は。  
古原建設課長 今年度は成恒・緒方地区を実施している。また、下田井・新谷地区の実施に向けて設計を行っている。来年度に着手予定である。全体計画として、中期目標（32年度）より早く進捗している。

**問** このアンケートのデータの公開は。  
古原建設課長 平成22年9月の広報に掲載し、10月には水道事業の基本計画を掲載している。

**問** 進捗状況は目標より早く進んでいるようだが予算は。  
古原建設課長 国から40%の補助と、残りは町の積立基金で事業を実施している。

高畑 廣視 議員

# 水道事業の状況は

## 古原建設課長 目標年度より早く進捗している

**問** 平成22年に実施した「水道事業に関するアンケート」の結果、地区別回答数の回収率が19%、81%と差があるようだが。  
古原建設課長 本事業に関心があるかどうかが回収率の差に繋がっているものと推測している。

**問** 水の安定性（水量）で新吉富簡易水道の家庭が31%の不安となっているが、水が自由に使えないのか。  
古原建設課長 アンケートの内容は、家庭の水の安定性（地震、漏水などによる給水障害）についてどう思うか、という質問に対して、やや不安と不安という回答が合計31%ある。現状では工業用水、農業用水と順次規制されるので、生活用水については何ら問題はない。しかし、給水制限などが発生すると、節水のご協力はお願いしている。

**問** 水の量に関しては、全く心配ないということか。  
古原建設課長 現在は耶馬溪ダムから取水しているが、平成30年から伊良原ダムの取水を受けられるようになり、渇水時でも問題ないと考えている。

**問** それでも水は十分使えないのでは、という不安があるが。  
古原建設課長 現在、企業団の水は安雲の照日に配水池を作り、給

**問** 支えあう観点から家族をつくることは大事である。婚活を進めてみては。  
坪根町長 基本は家族という考えに異論は無い。婚活までは考えが及ばなかった。道筋の整理は必要だが、考えたいと思っている。

# 町職員は心身ともに健康か

**問** 健康こそが何より大切だと思うが、町職員の健康状態は。  
川口総務課長 人事評価での面談や自己申告などを行う体制である。また体の健康状態は、年2回、健康診断を行い要管理者は医師、保健師の指導を受けている。また共済組合主催のヘルスセミナーにも参加させている。

**問** 心的指導は、メンタルヘルスケアを導入しては。  
川口総務課長 共済組合の心の相談ネットワークを活用し、電話相談ができるようにしている。

**問** このアンケートのデータの公開は。  
古原建設課長 平成22年9月の広報に掲載し、10月には水道事業の基本計画を掲載している。

**問** 進捗状況は目標より早く進んでいるようだが予算は。  
古原建設課長 国から40%の補助と、残りは町の積立基金で事業を実施している。

**問** ストレスチェックの実施が義務付けられる法案が可決されたが実態はどうか。  
川口総務課長 実施について、早急に検討する。

**問** 実態を見ると、問題は多岐にわたり、少子化問題など、課題は山積している。職員不足ではないか。  
坪根町長 本場に少ないと思っっている。事務量、効率を考えれば、検討の余地はあると考え



水道事業風景

